**保育士修学資金**

**養成校卒業後の各種手続きに関する手引き**

|  |
| --- |
| 　　保育士養成校在学時に借りられた「保育士修学資金」は、給付金ではなく、　**貸付金**です。保育所等で引き続き５年間保育士業務に就き、随時必要な書類を　提出することによってはじめて**返還免除**を受けることができます。　　返還免除に至るまで、この手引きに沿って必要な各種手続き（申請・届出等） を期日までに行ってください。行わない場合は**返還**を求められることになりま　すので、ご留意ください。* 転退職・転居・改姓等、手続きについて不明なことがあれば、自己判断せず

　　本会へお問い合わせください。* 様式は、コピーして使用してください。また、本会ホームページからダウン

　　ロードして使用することもできます。* 貸付要綱、貸付細則は、本会ホームページに掲載しておりますのでご確認く

　　ださい。今後改正が生じた場合は、ホームページにて随時案内しますのでご　　確認ください。　【書類提出先・問い合わせ先】　　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会　生活支援課 〒634-0061　橿原市大久保町３２０－１１　奈良県社会福祉総合センター内 ＴＥＬ　0744-29-0100(代)　　ホームページ　https://nara-shakyo.jp/ |

**この手引きは、返還免除又は返還完了になるまで必ず大切に保管してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 修学生番号 |  | 氏　名 |  |

**令和５年１月**

**社会福祉法人奈良県社会福祉協議会**

**目　　次**

１．返還免除の要件　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２．卒業後の手続きの流れ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２

３．必要な提出書類及び期限　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

【様式集】

 ○卒業届（第15号様式）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６

 ○修学資金返還猶予申請書（第９号様式）　 ・・・・・・・・・・・・・　７

　○業務従事届（第10号様式）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８

　○資格登録届（第16号様式）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９

　○業務従事期間証明書（第11号様式）　・・・・・・・・・・・・・・・　10

　○業務従事先変更届（第13号様式）　・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

　○氏名等変更届（第12号様式）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

 ○修学資金返還免除申請書（第８号様式）　 ・・・・・・・・・・・・・　13

**１.　返 還 免 除 の 要 件**

　保育士修学資金は、次の要件を満たし、必要書類を提出することにより返還免除を受けることができます。

|  |
| --- |
| （１）　養成施設を卒業した日から１年以内に保育士登録を行い、保育士として、　　　奈良県内の保育所等で業務に従事 |

　・免除対象業務は、「保育士」又は「保育教諭」であり、「幼稚園教諭」は対象外です。

 ・対象となる施設等は、次のとおりです。

　　　① 児童福祉施設等（保育所を含む）

　　　② 幼稚園のうち、次に掲げる施設

　　　　　ア 預かり保育を常時実施している施設

　　　　　イ 認定こども園への移行を予定している施設

　　　③ 認定こども園

④ 地域型保育事業

⑤ 病児保育事業

　　　⑥ 放課後児童健全育成事業

⑦ 一時預かり事業

⑧ 特例保育を実施する施設

　　　⑨ 認可外保育施設のうち、次に掲げる施設

　　　　　ア 児童福祉法５９条の２の規定により届出をした施設

　　　　　イ 事業所内保育施設設置・運営等支援助成金の助成を受けている施設

　　　　　ウ 病院内保育所運営事業の助成を受けている施設

　　　　　エ 国又は地方自治体が設置する施設

　　　⑩ 企業主導型保育事業

|  |
| --- |
| （２）　保育士の登録日と保育士業務に従事した日のいずれか遅い日の属する月以降、５年間引き続き保育士業務に従事 |

　・「引き続き」とは、産休、育休及び休職の間を除き、空白の期間なく業務に従事することです。

**1. 　養成校を卒業**

**2-1. 保育所等へ就職、保育士業務に従事**

**2-3.　他の法人へ転職**

**2-2.**

**保育士業務に従事**

**（2年目以降）**

**2-4. 勤務先を退職**

**2-5. 改姓又は転居**

**2-6. 産休、育休又は休職**

**3. 引き続き5年間従事**

**２.　卒業後の手続きの流れ**

**返　還　免　除**

**３.　必要な提出書類及び期限**

１．養成校を卒業

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 | 卒業の報告 |
| 提出期限 | 養成校が指定する期日まで。養成校ご担当者へお問い合わせください。 |
| 提出の流れ | 修学生　⇒　養成校　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．卒業届（第15号様式） |

２－１．保育所等へ就職、保育士業務に従事【１年目】

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  返還猶予申請及び就職・保育士登録の報告  |
| 提出期限 |  ４月３０日 |
| 提出の流れ |  修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．修学資金返還猶予申請書（第９号様式） ２．業務従事届（第10号様式） ３．資格登録届（第16号様式） ４．（福）日本保育協会が発行した保育士登録済通知書又は保育士証のコピー |

２－２．保育士業務に従事【２年目以降】

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  保育士業務に従事した報告  |
| 提出期限 |  毎年４月３０日 |
| 提出の流れ |  修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．業務従事期間証明書（第11号様式） |
| 注意事項 |  前年４月から３月まで保育士業務に従事した報告です。 ４月から来年３月まで従事する予定の報告ではありません。 |

２－３．他の法人へ転職

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  勤務先を変更した報告  |
| 提出期限 |  転職後１ヶ月以内 |
| 提出の流れ |  修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．業務従事先変更届（第13号様式） ２．転職前に勤務していた法人の業務従事期間証明書（第11号様式） ３．転職した法人の業務従事届（第10号様式） |
| 注意事項 |  貸付金を返還免除されるには、引き続き５年間従事することが条件であるため、転職までに期間が空いた場合は貸付金を返還していただきます。 |

２－４．勤務先を退職

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  勤務先を退職した報告並びに貸付金の一部返還免除申請及び返還  |
| 提出期限 |  退職後、速やかに本会へご連絡ください。 |
| 提出の流れ |  本会　⇒　修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 | 【２年以上従事した場合】 １．業務従事期間証明書（第11号様式） ２．修学資金返還免除申請書（第８号様式） ３．本会が指定する書類【２年未満従事した場合】 １．本会が指定する書類 |
| 注意事項 |  ２年以上従事した：貸付金の一部返還免除と残額の返還 ２年未満従事した：貸付金全額返還 |

２－５．改姓又は転居

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  氏名又は住所が変わった報告  |
| 提出期限 |  変更後１ヶ月以内 |
| 提出の流れ |  修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．氏名等変更届（第12号様式） ２．変更内容が確認できる公的書類（住民票等） |
| 注意事項 |  ・変更内容が確認できる書類を必ず添付してください。 ・氏名、住所は、貸付金の返還が免除されるまで、様々な書類の受け渡しのために必要な情報ですので、必ず提出してください。 |

２－６．産休、育休又は休職

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  保育士業務を中断する申請  |
| 提出期限 |  産休等開始後、速やかに本会へご連絡ください。 |
| 提出の流れ |  本会　⇒　修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．修学資金返還猶予申請書（第９号様式） ２．業務従事期間証明書（第11号様式） ３．本会が指定する書類 |
| 注意事項 |  保育士業務に就いていない間は、５年の従事期間にカウントされません。 |

３．引き続き５年間従事

|  |  |
| --- | --- |
| 内　容 |  保育士業務に従事した報告及び返還免除申請  |
| 提出期限 |  ５年間従事後１ヶ月以内 |
| 提出の流れ |  修学生　⇒　本会 |
| 提出書類 |  １．修学資金返還免除申請書（第８号様式） ２．業務従事期間証明書（第11号様式） |
| 注意事項 |  返還が自動的に免除されません。返還免除申請が必要です。 |

（第１５号様式）

卒　業　届

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　　所 | 〒 　　　 - 　 |
| 氏　　　名 | ㊞　　　　  |

　次のとおり養成施設を卒業しましたので届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 課　程　名 |  |
| 保育士資格取得のための単位取得状況 | 修　　得　・　未　　了 |
| 卒業年月日 |  　　　年　　　月　　　日 |
| 卒業後の予定 |  ①奈良県内の施設等に就職 ②県外施設又は他職種等に就職 ③未定（理　由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　　上記記載のとおり卒業したことを証明します。

　　　　　　　年　　月　　日

　　　養成施設名

　　　代表者の職名及び氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（第９号様式）

修学資金返還猶予申請書

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　　所 | 〒 　　- 電話　　　（　　　） |
| フリガナ |  | 生 年 月 日 |
| 氏　　名 | ㊞ | 年 月 日（　　　歳） |

　私は、保育士修学資金貸付要綱により、修学資金の返還猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 修学生時の養成施設名 | 所　　在　　地 |  |
| 施　　設　　名 |  |
| 卒業等年月日 | 　　　　　　年　　月　　日　（ 卒業 ・ 中退 ） |
| 借用期間 | 年　　月　から年　　月　まで（　　年　　箇月） | 借用金額 | 円 |
| 返還済額 | 円 |
| 返還猶予を受けようとする期間 | 年　　月　から年　　月　まで（　　年　　箇月） | 返還免除済額 | 円 |
| 返還猶予申請額 | 円 |
| 申請理由 | １保育士の業務に従事２被災３心身の故障３その他（　　　　　　　　　　） | 理由発生年 月 日 | 年　　月　　日 |
| 現在の就業先又は在学先 | 所 在 地電話番号 | 〒 　　 -　　　　　　　　　　　　　　　電話 （ ） |
| 名　称 |  |
| 卒業後の状況 | 期　　　間 | 就業先 | 所在地 |
| 　　年　　月　　年　　月　まで・現在 | 　年　　箇月 |  | 県　内県　外 |
| 　年　　月　　年　　月　まで・現在 | 　年　　箇月 |  | 県　内県　外 |
| 備考 |   |

　※申請理由に係る証明書類等を添付すること。

（第１０号様式）

業務従事届

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住所 | 〒 　- |
| フリガナ |  | 生 年 月 日 |
| 氏名 | ㊞　 | 年 月 日（　　　歳） |

　下記のとおり保育士の業務に従事したので届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務従事先 | 所 在 地電話番号 | 〒 　 -　　 電話 （ ） |
| 法人名及び施　設　名 |  |
| 職 種(主たる業務) |  |
| 業務開始日 | 年　　　月　　　日　　 |

　上記の者は保育士として返還免除対象業務に従事していることを証明します。

　　　　 年　　月　　日

　業務従事先の施設（団体）名

　代表者の職名及び氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（第１６号様式）

資 格 登 録 届

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　　所 | 〒 　　　 -  　 　　　　　電話 （　　　） |
| 氏　　　名 | ㊞　　　　  |

　次のとおり資格登録しましたので届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 資格種類 | 保　育　士 |
| 登録年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 登録番号 |  |
| 借受時の養成施設名 |  |

　※保育士登録済通知書又は登録証の写しを添付すること。

（第１１号様式）

業務従事期間証明書

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　所 | 〒 　　 - |
| フリガナ |  | 生 年 月 日 |
| 氏　　名 | ㊞　 | 年 月 日（　　　歳） |

上記の者は、次のとおり従事（している・していた）ことを証明します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務従事先 | 所 在 地電話番号 | 〒 　　 -電話 　　 （ ） |
| 法人名及び施　設　名 |  |
| 職 種(主たる業務) |  |
| 業務従事期間 | 年　　月　　日　　から年　　月　　日　　まで　　　　（　　　年　　箇月） |
| 産休・育休、休職等の期間 |  |

　　　　　年　　月　　日

業務従事先の施設（団体）名

代表者の職名及び氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（第１３号様式）

業務従事先変更届

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　所 | 〒 　　- |
| フリガナ |  | 生 年 月 日 |
| 氏　　名 | 　　　　　　　　　　　　　　㊞ | 年 月 日（　　　歳） |

次のとおり業務従事先を変更したので届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 新従事先 | 所在地電話番号 | 〒 　 　-　　　　電話　 （ ） |
| 施設名又は所属団体名 |  |
| 従事開始年 月 日 |  |
| 旧従事先 | 所在地電話番号 | 〒 　 -　　　　　　　　　　　　　　　　電話 　 （ ） |
| 施設名又は所属団体名 |  |
| 従事期間 | 年　　月　　日 ～　　　　　年　　月　　日 |

　※新従事先の業務従事届（第１０号様式）及び旧従事先の従事期間証明書（第１１号様式）を添付すること。

（第１２号様式）

氏 名 等 変 更 届

年　　月　　日

社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　所 | 〒 　　 - 電話　　　　（　　　） |
| フリガナ |  | 生 年 月 日 |
| 氏　　名 | 　　　　　　　　　　　　　　　㊞ | 　　 　年 　月 　日（　　歳） |

　次のとおり変更しましたので届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更事項 | ①氏名　②住所　③連帯保証人　④その他（　　　　　　　　　　　） |  |
| 変更年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 変更の理由 |  |
| 変　更　前 |  |
| 変　更　後 |  |
| ※連帯保証人変更の場合は、以下の各欄にそれぞれ自署・押印すること  　修学生（借受人）　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　㊞ |
| 　私は、貴会保育士修学資金貸付要綱等の定めに基づき、連帯保証人として、修学生に契約内容を誠実に履行させるとともに、修学生が返済履行しない場合はその一切の債務を負担いたします。（新）連帯保証人　　住　所 　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名 　　　　　　　　　　　　㊞ 連絡先電話　　　　－　　　－ 生年月日　 　　　年　　月　　日 　 ＜修学生との関係　　　　　　　　　　 ＞ |  |

※①氏名、住所の変更内容が確認できる公的書類（住民票等）を添付すること。

②特別の理由がない限り、連帯保証人の変更は認めないので、届出前に本会に照会すること。

　　③連帯保証人を変更する場合は、（新）連帯保証人（成年者で独立して生計を営む者に限る。）の「印鑑登録証明書」を添付すること。

（第８号様式）

修学資金返還免除申請書

年　　月　　日

　社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 修学生番号 |  |
| 住　　　所 | 〒 　　- 電話　　　（　　　） |
| フリガナ |  | 生 年 月 日 |
| 氏　　名 | ㊞ | 年 月 日（　　　歳） |

　私は、保育士修学資金貸付要綱の規定により、修学資金の返還免除を受けたいので、次のとおり申請いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 修学生時の養成施設名 | 所　　在　　地 |  |
| 施　　設　　名 |  |
| 卒業等年月日 | 　　　　　　年　　月　　日　（ 卒業 ・ 中退 ） |
| 借用期間 | 年　　月　から年　　月　まで（　　年　　箇月） | 借用金額 | 円 |
| 返還済額 | 円 |
| 返還猶予を受けた期間 | 年　　月　から年　　月　まで（　　年　　箇月） | 返還免除済額 | 円 |
| 返還免除申請額 | 円 |
| 申請理由 | １保育士の業務に従事２被災３その他（　　　　　　　　　　） | 理由発生年 月 日 | 年　　月　　日 |
| 現在の就業先又は在学先 | 所 在 地電話番号 | 〒 　　 -　　　　　　　　　　　　　　　電話 （ ） |
| 名　称 |  |
| 卒業後の状況 | 期　　　間 | 就業先 | 所在地 |
| 　　年　　月　　年　　月　まで・現在 | 　年　　箇月 |  | 県　内県　外 |
| 　年　　月　　年　　月　まで・現在 | 　年　　箇月 |  | 県　内県　外 |
| 備考 |   |

　※申請理由に係る証明書類等を添付すること。